

1) システムの名称：

医療用文書電子化ソリューション PrimeReport (プライムレポート)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け：

1 2. 診療録など管理系

3) 特色：

■ 診断書等の文書作成を支援するシステム

病院情報システムに蓄積されている患者基本情報、検体検査結果情報、処方情報の標準化された医療情報を、標準化されたデータ交換規約により、SS-MIXで開発・提供されている「標準化ストレージ」を介して、診療に関わる文書（診断書等）をテンプレート入力により容易な作成作業のもと実現するシステムです。

■ 各システムとの連携が可能

標準化ストレージを備えることで、既存の医事会計又は電子カルテシステムにあるデータを利用が可能です。「臨床研究DBシステム」（株式会社NTTデータ東海社製）への連携も可能で、入力したデータが二次利用できます。

■ 多種多様な診断書等に対応が可能

生命保険会社（(社)生命保険協会 加盟会社）における各社診断書、「臨床調査個人票」、「診療所・病院所定診断書」や「出生証明書、死亡診断書（死体検案書）」を初めとした数十種類以上の診断書の作成が可能です。2021年には、新たに約60帳票のテンプレートをパッケージシステムに追加しています。保守契約時は、各社診断書がテンプレートとして随時提供されます。

■ テンプレートデザイン機能を実装

独自に様式（テンプレート）を作成し、システムに適用することも可能です。

■ 標準化に準拠

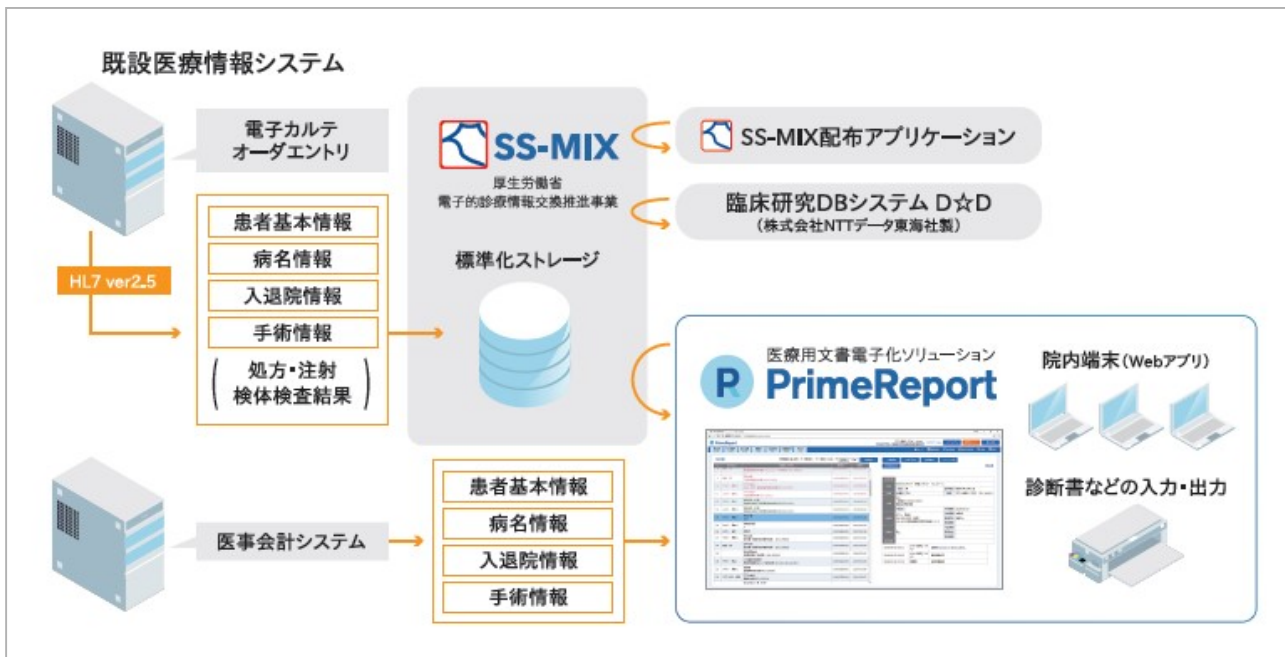
PrimeReport既存の医事会計又は電子カルテシステムを標準化（HL7 Ver2.5）することで連携可能です。また、テンプレートはXML形式であり、使用するタグ名は標準化に準拠（J-MIX）しています。標準化することにより、他のシステムとの連携時やリプレイス時に大幅なコスト軽減が期待されます。※標準化ストレージを介し、データ連携を行うと入力が軽減されます。

■ お客様に合わせた導入方法が選択可能

データセンターにてサーバを管理、自施設にはサーバを置かない「クラウド型」、自施設にサーバを置いた形で利用できる「オンプレ型」、病院・診療所を複数お持ちの法人様は同一サーバで運用する「共同利用型」など、お客様に最適なソリューションを提供します。

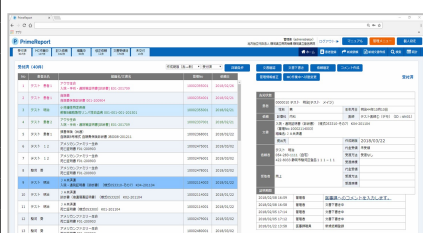
4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明：

【連携イメージ図】



SS-MIX「標準化ストレージ」に対応。標準化ストレージは他の用途にも活用でき、連携にかかる負担を軽減できます。

【画面イメージ】画面イメージを刷新し、新機能を多数追加しました。



ステータス毎の一覧表示や履歴の表示で、文書の管理をスムーズにします。



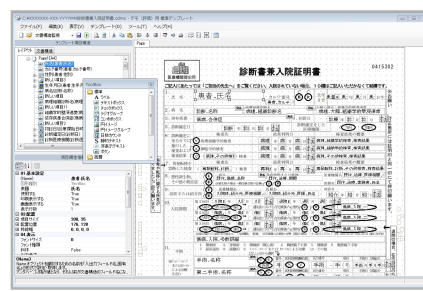
ウィザード形式で誰もが簡単に操作できる画面です。



文書上で描画、図形やスタンプの挿入ができるようになりました。



診断書をそのまま背景にしているため、迷わず入力できます。



テンプレートデザイナ機能で、病院独自の文書もテンプレート化できます。

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無：

- データ交換規約：HL7(Ver2.5)／患者情報(ADT)、検査情報(OML)、処方・注射情報(OPM)、入退院情報(ADT)に標準対応
- J-MIX準拠
- HS026 SS-MIX2 ストレージ仕様書および構築ガイドライン
- SS-MIXストレージ利用範囲：ストレージ作成、データ連携(参照含む)

6) 動作環境(ソフトの場合)、ハードスペック(ハードの場合)：

サーバ構成：Windows Server 2019以上、インターネット インフォメーション サービス (IIS) 8.5以降、
.NET Framework 4.0以降
クライアント構成：Microsoft Windows 10
ブラウザ：Google Chrome 66.0.3359.117 以降(推奨)、Mozilla Firefox, Microsoft Edge
その他：レーザープリンタ及びクライアントを複数台数で利用される場合は院内ネットワークが必要です。
ご利用方法によってはスキャナも必要です。

7) 稼働までに必要な作業・期間：

HIS 間と連携される際には標準化ストレージへの対応が別途必要となります。
その他、職員マスタ設定作業が必要です。
稼働までの期間は目安として、1~4 ヶ月ですが事前条件により異なります。

8) 価格(桁数(日本円における桁数)、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い)：

270,000 円～(税別)(機器・導入作業除く)

9) 保守の内容と費用：

月額 21,000 円～(税別) 保守契約時は、各社診断書をテンプレートとして随時ご提供致します。

10) 問い合わせ先(販売会社 担当者、URL、e-mail 等) および開発元(もし別途あれば)：

問合せ先：株式会社 SBS 情報システム <http://www.sbs-infosys.co.jp>
〒422-8033 静岡県静岡市駿河区登呂 3-1-1
TEL：054-283-1450 FAX：054-284-9182
医療事業本部 営業部

Mail：iryo@sbs-infosys.co.jp